

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在既存の理念を踏まえて地域密着型にふさわしいものに、また多くの方々より支援を得られるような、理念を作りたい。	現在の既存の理念を地域密着型にふさわしい理念になるよう全職員で検討する。	現在の4項目の理念を分かり易く、地域密着型にふさわしい理念になるように全職員で検討している。事業所の大きな柱となり、多くの方から支援を得られる理念が出来るよう話し合う。また、母体である静山荘の理念も参考にさせていただく。	6ヶ月
2	3	地域委員の方の要望もあり、推進会議の年間会議数が行政の指導回数に満たない。	地域推進会議の回数を地域の委員と行政の方々とは検討し回数を増やしてサービスの向上に繋げる。	スタッフ間で検討し、時間の推進会議で更に検討する。合同の防災訓練時に行政にも参加を依頼し、その直後に推進会議を行うのも一案だが、認めていただけるか今後の課題である。	6ヶ月
3	35	併設施設との合同の防災訓練しか行っていない。	グループホーム独自の防災訓練を行いたい。	防空頭巾など利用すると利用者さんの参加協力が得られやすいとの外部評価調査者さんからの勧めもあり、作成を予定している。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。